

学区自治連合会長 様

大津市長 越 直 美

(公印省略)

「第7回煌めき大津環境賞」の実施にかかる被表彰者の推薦について(依頼)

平素は、市政の推進に格別の御尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では、豊かな自然と調和したまち、環境への負荷の少ない循環型のまちなどの実現に功績のあった人や団体を表彰することにより環境への負荷の少ない快適なまちの実現に寄与することを目的に、平成17年度から「煌めき大津環境賞」を実施してまいりました。平成21年度からは3年ごとに実施することになり、今年度が実施の年となります。

つきましては、本表彰制度の主旨を十分に御理解いただき、被表彰者(個人・団体)の推薦について格別の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 対象者

「煌めき大津環境賞表彰要綱」第3条各号のいずれかに該当する個人・団体

- (1) うるおいのある緑や生き物の保全など豊かな自然と調和したまちの実現に功績のあった者
- (2) リサイクルの推進など環境への負荷の少ない循環型のまちの実現に功績のあった者
- (3) 美しいまちの創出など環境資源を生かした快適なまちの実現に功績のあった者
- (4) その他、地道な活動を通じて環境への負荷の少ない快適なまちの実現に功績のあった者

2 推薦方法

自治会、各種団体等を通じて、表彰対象となる個人又は団体の状況を十分に把握し、推薦書に記入のうえ提出してください。

3 募集期間

平成27年9月2日(水)～平成27年10月30日(金)

4 担当課

環境部 環境政策課

■問合せ先

〒520-8575 大津市御陵町3-1

大津市 環境部 環境政策課

(担当:主事 伊藤 綾香)

TEL:077-528-2760

FAX:077-522-1097

MAIL:ito_ayaka@city.otsu.lg.jp

第7回煌めき大津環境賞実施要領

1 趣 旨

大津市は、昭和62年度より「煌めき大津賞」表彰制度を創設し、都市景観部門（良好な都市景観の創出に功績のあった者）と活動部門（美しい生活環境の創出に功績のあった者）を設けて運営してきましたが、平成16年4月に「古都大津の風格ある景観をつくる条例」が施行され、都市景観部門に関しては、新たな表彰制度が創設されました。

また、この間大津市環境基本条例に掲げた基本理念の実現を目指し、計画的に推進するために、大津市環境基本計画を策定し、「共生と循環の湖都・大津」を環境像に掲げ、これを実現するための基本目標を定めています。

この表彰制度は、環境基本計画の基本目標を受けて、これまでの「煌めき大津賞(活動部門)」表彰制度を発展的に継承することとし、うるおいのある緑等の自然環境の保全や美しいまちの創出など、良好な環境づくりの地道な活動の功績者(個人、団体)を表彰するものです。

2 対象者「個人・団体」

- (1) うるおいのある緑や生き物の保全など豊かな自然と調和したまちの実現に功績のあった者
- (2) リサイクルの推進など環境への負荷の少ない循環型のまちの実現に功績のあった者
- (3) 美しいまちの創出など環境資源を生かした快適なまちの実現に功績のあった者
- (4) その他、地道な活動を通じて環境への負荷の少ない快適なまちの実現に功績のあった者

3 募集期間 平成27年9月2日(水)～10月30日(金)

4 推薦(応募)方法

推薦書に所定の事項を記入し、下記まで提出してください。

ただし、上記対象者については、大津市関係所属の長及び関係団体(学区自治連合会、商工会議所、商工会)の長からの推薦とし、他薦のみとします。

5 選考及び決定 「煌めき大津環境賞選考委員会」において選考のうえ決定します。

平成27年11月中旬(予定)

6 選考結果発表 平成27年11月下旬(予定)

7 表 彰 平成27年12月中旬(予定) ・表彰件数 おおむね8件程度とする。 ・表彰の方法 表彰状及び記念品を授与する。

8 推薦(応募)及び問い合わせ先

大津市役所 環境部 環境政策課 環境保全係

〒520-8575 大津市御陵町3-1

TEL 077-528-2760

煌めき大津環境賞推薦基準

1 推薦基準

- (1) うるおいのある緑や生き物の保全など豊かな自然と調和したまちの実現に功績のあった者
- (2) リサイクルの推進など環境への負荷の少ない循環型のまちの実現に功績のあった者
- (3) 美しいまちの創出など環境資源を生かした快適なまちの実現に功績のあった者
- (4) その他、地道な活動を通じて環境への負荷の少ない快適なまちの実現に功績があった者

2 推薦対象

・個人

大津市内において環境保全活動を行っている人
(主たる活動が団体としての活動ではないこと)

・団体

主たる環境保全活動を大津市内で行っている団体

(例：市民活動団体、自治会、大学等学校のサークル、PTA、子供会、企業(事業所単位)

※企業において、営利を目的とした本来業務は対象としない。)

3 活動期間

・個人 5年以上

・団体 10年以上

活動期間は原則とし、将来にわたり継続する見込みがある活動

(ただし、募集期間中に亡くなられるなど、最近まで活動していたものは対象とする。)

4 受賞歴

過去に同一活動で表彰を受けている場合は、それぞれの表彰の性格を考慮し、以下のとおりとする。

	表 彰 状	感 謝 状
市 長	×	×
知 事、大 臣	×	○
団 体 長	○	○

○=対象 ×=対象外

5 選考対象項目

- ・まちづくり・地域の快適環境づくりへの貢献度
- ・環境保全活動への貢献度
- ・先見性があり他への普及・啓発効果
- ・公共性及び公益性がある。
- ・その他、活動頻度、今後の発展性・継続性などについて考慮する。

6 選考方法

選考方法については、1～3の推薦基準等を基に、4の受賞歴、5の選考対象項目を加味し、審査選考する。

表彰対象具体例

- (1) うるおいのある緑や生き物の保全など豊かな自然と調和したまちの実現に功績のあった者
- ・ 花木を育て、地域の公園や公共施設に植栽(花壇の整備)を行っている
 - ・ ホタルや魚など身近な動植物を保護、又は育成し、自然環境づくりをしている
 - ・ 琵琶湖の水質を守る活動を進んで実践している
 - ・ 森林・河川の保護・調査活動を進んで実践している
 - ・ 花木の植栽、生垣の設置、ガーデニングの普及により、うるおいのある環境づくりをしている
- (2) リサイクルの推進など環境への負荷の少ない循環型のまちの実現に功績のあった者
- ・ リサイクルの推進(生ごみの堆肥づくり等)、廃棄物減量、省エネ・新エネ活動を進んで実践し、地域の環境への負荷の少ない循環型のまちの実現のために普及・啓発を行っている
- (3) 美しいまちの創出など環境資源を生かした快適なまちの実現に功績のあった者
- ・ 河川、湖岸、公園、道路、駅舎等の公共的施設の美化を進んで実践している
- (4) その他、地道な活動を通じ環境への負荷の少ない快適なまちの実現に功績のあった者
- ・ 環境教育・環境学習活動への取組を実践している
 - ・ 事業所において、地域の環境保全活動などの社会貢献活動を実践している
 - ・ 事業所において、業務に付帯するもので、環境保全を念頭におき、特別の努力をしている(天然ガスへの転換、ゼロエミッション、屋上緑化、グリーン購入、環境保全基金等)
- ※営利を目的とした企業本来の業務(環境にやさしい製品の販売・調査研究 例:エコカーの製造・販売)は対象としない

第7回煌めき大津環境賞 推薦書

被推薦者 (氏名又は団体名と代表者名) ふりがな _____ (住所) _____ (TEL) _____ (生年月日) 明・大・昭・平 年 月 日生 (年齢) 歳	推薦者 (氏名) ふりがな _____ (所属) _____ (住所) _____ (TEL) _____	対象となる場所(住宅地図等、付近見取図) _____ _____ _____
対象項目 (該当する項目番号に○をつけてください。) 1 うるおいのある緑や生き物の保全など豊かな自然と調和したまちの実現に功績のあった者 2 リサイクルの推進など環境への負荷の少ない循環型のまちの実現に功績のあった者 3 美しいまちの創出など環境資源を生かした快適なまちの実現に功績のあった者 4 その他、地道な活動を通じて環境への負荷の少ない快適なまちの実現に功績のあった者	推薦理由 _____ _____ _____	
活動状況・頻度等 ・活動歴 約 年 (毎日・毎週・月1回・季節ごと・その他) ・団体の人数 人	* 該当の写真等を添付してください。 (写真添付欄)	
(受賞、表彰歴等を記入してください。)		